

※3段階評価(○:今すぐ改善の必要はない、△:改善の余地はあるが、重篤な問題ではない、×:改善が必要、NA:設問が当てはまらない)

※評価が△、×の場合は、その具体的な理由を必ず記載すること

1 栄養

(給餌の衛生管理)

1-1 餌は適切に保管され、温湿度、劣化、病害虫や有害生物による汚染から守られているか？

<評価>	<評価が△、×の場合の具体的な理由(必須)>	<参考事項>
○		飼料庫は老朽化しているが保管状況は問題なし。シャッターを開けていると前室にカラスが侵入するため注意が必要。

2 環境

(飼育施設の衛生管理)

2-1 施設内における感染症発生時のマニュアル等があるか？

(飼育施設の安全管理と動物の脱出防止等)

2-2 非常時の職員間の連絡体制は整っているか？

2-3 災害発生時の動物の避難方法の確立、餌の備蓄等の対策はされているか？

2-4 すべての飼育施設で職員と動物が安全な方法で作業が可能か？

○		高病原性鳥インフルエンザ対応マニュアル
○		非常配備連絡系統図
△	動物の避難方法は定めていない。	餌の備蓄はないが1週間程度分は在庫。非常時はJAZA加盟園館で相互援助。
○		飼育展示業務マニュアル(総論、各論)

3 健康

(獣医学に基づく疾病予防および治療の実施)

3-1 動物飼育施設の規模に応じた動物診療施設か？

3-2 動物飼育施設の規模に応じた獣医師数が確保されているか？

3-3 大学等の高度医療機関との連携は図られているか？

3-4 獣医療法、薬事法、麻向法、展示動物の飼養及び保管に関する基準等の関連法令や基準は遵守されているか？

3-5 動物が死亡した場合に剖検を行っているか？

3-6 必要に応じて病理組織学的検査は行っているか？

3-7 臨床記録、健康管理、疾病上の問題点の点検・見直しは行われているか？

(終生飼育の原則)

3-8 動物の安楽死について定めるマニュアルは整備されているか？

(動物由来感染症対策と衛生動物の防除)

3-9 バイオセキュリティに関して、飼料、飲料水、廃棄物及び死亡動物の管理あるいは処理は適切か？

3-10 滅菌や焼却などの設備はあるか？

3-11 衛生動物に関して、施設外からの侵入あるいは、発生防除策をとっているか？

(飼育施設に動物を導入する場合の注意事項)

3-12 検疫施設と所定の検疫手続き、検疫マニュアルは整備されているか？

(動物が死亡した場合の取り扱い)

3-13 剖検を行う施設は剖検を実施する場所として適切か？剖検後の死体の処理は適切か？死体を保管する設備はあるか？

3-14 動物の死体を骨格標本や剥製化する際の内部手続きは適切に行われているか？

○		
△	人員の増員配置を要望している。	R7は獣医師の会計年度職員を雇用
○		北大獣医学部と連携協定
○		
○		園内または北大獣医学部
○		北大獣医学部または民間検査機関
○		
○		安楽死処置ガイドライン
○		飼料庫、貯水槽、廃棄物保管庫、動物病院冷凍室
○		オートクレーブ
△	敷地外周柵等を整備しているが、防除しきれていない。	キタキツネ、カラス、アライグマの侵入。柵と樹木の接近箇所
○		飼育展示業務マニュアル(検疫マニュアル)
○		動物病院解剖室、冷凍室
○		

4 行動

- 項目なし

5 精神状態

- 項目なし

6 管理体制

(個体の状況の把握と管理方法)

6-1 全ての飼育個体で詳細な飼養状況や日常的な行動観察を含む日々の記録がつけられ、保管されているか？	<input type="radio"/>	飼育展示業務マニュアル(飼育日誌)
6-2 施設に収容されている動物は、可能であれば、個体識別されているか？	<input type="radio"/>	足環、耳標、マイクロチップ
6-3 動物の個体群管理が定期的に点検・診断されているか？	<input type="radio"/>	飼育展示計画

(収集展示計画)

6-4 園はなんらかの形の展示収集計画を持っているか？	<input type="radio"/>	ビジョン2050第二次実施計画コレクションプラン
6-5 動物の取得および搬出は合法か？	<input type="radio"/>	動物交換、BL、無償譲渡、野生鳥獣捕獲許可・飼養登録
6-6 施設の内外への動物の移動に関する記録が保管されているか？	<input type="radio"/>	飼育展示業務システム

(人への危害の防止)

6-7 人に危害を加えるおそれのある動物の飼育施設は、適切な仕切りを設けるなど動物と観覧者が接触できない構造であるか？	<input type="radio"/>	特定動物飼養・保管許可
6-8 動物が脱走した場合の対処手続きマニュアルと装備は備えられているか？	<input type="radio"/>	特定動物等逸走対策要領、マニュアル
6-9 緊急時に対処する訓練が実施されているか？	<input type="radio"/>	特定動物等逸走対策総合訓練
6-10 捕獲道具の使用や化学的不動化ができる職員の体制は備わっているか？	<input type="radio"/>	特定動物等逸走対策要領
6-11 動物捕獲の道具は備えられているか？	<input type="radio"/>	特定動物等逸走対策要領、マニュアル
6-12 必要に応じて吹き矢、麻酔銃は整備されているか？	<input type="radio"/>	園内動物病院
6-13 危険動物取り扱いに関する明確な手順書を備えているか？	<input type="radio"/>	飼育展示業務マニュアル
6-14 職員は動物の健康、基本的な消毒および衛生管理についての教育を受けているか？	<input type="radio"/>	

(排水等の管理)

6-15 飼育施設の排水施設は安全で適切か？	<input type="radio"/>	汚水槽
------------------------	-----------------------	-----

(適切な飼育管理等のための人員体制)

6-16 職員は適切に監督されているか？	<input type="radio"/>	
6-17 飼育担当者はそれぞれの専門分野の発達に伴う最新の知見を備えているか？	<input type="radio"/>	学会、研究会への参加・書籍購入
6-18 職員の訓練とさらなる技能向上のための施策はあるか？	<input type="radio"/>	

(飼育動物の研究)

6-19 研究及び教育のために動物を使用することに関して、適切な手続きが行われていたか？	<input type="radio"/>	
6-20 研究及び教育のために動物を使用することに関して、動物福祉や倫理に配慮するための施策があったか？	<input type="radio"/>	ふれあい: 動物園条例>動物福祉規程>動物福祉部会による審議 調査研究: 調査研究に係る事前評価実施要領

(飼育動物に関する情報提供)

6-21 動物に関する情報提供は、動物福祉に配慮された内容となっていたか？	<input type="radio"/>	ホームページ、X、掲示物
6-22 動物とのふれあいを行う際、来園者が動物福祉に則った行動ができるよう、正しい情報提供ができていたか？	<input type="radio"/>	
6-23 その種本来の生態の理解を阻害するような展示を行っていなかったか？	<input type="radio"/>	

資料3参考